会社	会社名	旭化成グループ(旭化成㈱・旭化成エレクトロニクス・旭化成ファーマ㈱・		
概要		旭化成ホームズ(㈱・旭化成建材(㈱・旭化成メディカル(㈱)		
	従業員数	16、425 人	業種	化学

## 1. ねらい

- ・従業員一人ひとりが個々の事情や価値観に合わせて安心して生き生きと働けるよう支援を行う。
- ・多彩なメニューで多様な働き方を支援
- ・従業員一人ひとりを視野に入れたきめ細かなサポート

## 2. 施策内容

- (1) 介護にかかわる社員の両立支援施策
  - ①介護制度の充実
    - 1) 介護休業は要介護者一人、同一疾病につき245日(休日を含まず)まで取得可能 介護短時間勤務は1日2時間を限度に要介護者一人、同一疾病につき245日 (休日を含まず)まで取得可能 但し、日数は介護休業と合算
    - 2) 介護支援勤務制度 フレックス勤務で、コアタイムを短縮した勤務が可能。1ヶ月間を 通算して、所定総労働時間勤務することを前提とする。期間の定めはなし
  - ②介護制度の利用促進施策
    - 1) 介護に対する理解と介護制度の周知を促進する施策実施 社内 Web を充実させ、制度の周知とともに、介護体験談の紹介、社内外相談窓口の設置など、 介護をする社員が仕事と両立できるよう支援している
    - 2)介護ハンドブックの作成、管理者研修での啓発、介護セミナーの実施、介護セミナーDVD の貸出等を行い、介護は備えが大切であることを PR し、介護が必要になった際にスムースに仕事と両立できるよう支援している。
  - ③介護サービスの利用支援 ヘルパー利用代金補助、自宅療養費補助等
- (2) 働き方改革に向けた施策
  - ① 年次有給休暇取得率向上施策 時間単位年休制度、失効年休積立制度、取得の少ない社員への個別アプローチ等
  - ②働き方見直し施策

働き方を見直し、新たな創造の時間を生み出すことを趣旨とした、「アクションwinwin活動」各職場の状況に合わせた取り組みに加えて、全社で働き方改革のアイデア紹介、社内事例の紹介などを行っている。

## 3. 取組実績・効果

- (1) ①介護休業・介護短時間勤務制度利用者も毎年利用実績がある
  - ・介護休業 6名(2015年度実績)・介護短時間 2名(2015年度実績)
  - ②介護セミナー 2011~2015年度各地で実施し、12回、約360名が参加した。
- (2) 各職場で「アクションwinwin活動」に取り組み、職場風土の醸成、仕事の平準化、長時間労働発生部場の減少をはかっている。